

【 天国への手紙 ～ 10月14日放送原稿 ～ 】

父さんへ

ラジオネーム…ケン

今年もお彼岸は一家揃って、お墓参りに行ったよ。

父さんが好きだった、つびあんの「おはぎ」をたくさん持って。

僕が子供の頃から、この時期には父さんと一緒に

つびあんの「おはぎ」をよく作ってたよね。

そして、父さんは気付いていたかはわからないけれど、

「おはぎはつびあんに限る」って毎年言っていた。

今回は、初めて俺と息子で作ってみたよ。

息子は随分と大きくなった。生まれたばかりの頃は

あんなに小さかったのに、今年でもう10歳。

学校でもじっとしているのが苦手でやんちゃ盛り、

手がかるくらい元気だけど、子供らしくていいのかもしれないな。

そんな息子だけど、「おはぎ」を作る時は、真剣だった。

「じいちゃんに美味しい『おはぎ』を食べさせるんだ。」ってね。

今でも息子は、父さんのことが大好きみたいだ。

父さん。可愛がってくれて、ありがとうな。

今年の「おはぎ」は例年以上に愛情がこもってるからな。

天国で、しっかり味わってくれよ。

〈 親父の一番長い日 〉 さいたま市 〉